八尾をどっぷり楽しむ環境情報マガジン

環境アニメイティッドやお

河内の風

2014年11月号
No.113

環境アニメイティッドやおは、八尾市内で環境問題に取り組んでいる市民・市民団体・企業・教育機関などを応援するための協議会です。

アニメイティッドやお　検索

学校ビオトープ＆八尾の食文化体験交流会報告

P4

いきいき八尾 環境フェスティバル2014 ～未来にE～COとしませんか～ 今年も大盛況！

P2

シリーズ 環境配慮の取組み＆他市の環境保全の取組み

P3

未来遺産登録

ニッポンバラタナゴ

エコな八尾のお店 「トントンレミー」

P5

団体紹介 ㉗ World Seed

P5

ゆるキャラ大集合ショー

八尾産野菜の昼市

自然・環境体験ブース

環境アニメイティッドやお　広報委員会　発行

環境イベント

～未来にE～COとしませんか～ いきいき八尾環境フェスティバル2014 第１部 今年も大盛況！

10月26日（日）、西武八尾店（メイン会場）とアリオ八尾において「いきいき八尾環境フェスティバル2014 第１部」が開催されました。当日は晴天に恵まれ、西武ホールを中心にした８階フロアにおける各イベント・ブースは、開始とともに人、人、人であふれるという盛況ぶりでした。西武の屋上に設置された枝豆蒸しパンなどのフード・コーナーも長い行列ができ、早々に完売となりました。

西武の屋上にて

子どもたちに大人気「ゼロスショー」

ステージでのメインイベントの１つは恒例ともなった地球戦士ゼロスショー。ゼロスが環境汚染の悪者たちと戦うという環境保全の小劇が30分以上にわたって繰り広げられ、この時間、200人ぐらいの子どもと大人の来場者がありました。

後ろの方では父親が子どもを肩車に乗せて鑑賞する姿が多く見られました。このゼロスショーは午前と午後の２回行われ、多くの子どもを魅了していました。

八尾ふるさと歴史楽校展示

ネイチャークラフト

アリオ会場

フェスティバルに八尾らしさ

今回も学生が事務局を担い、その学生たちが考えたコンセント抜きゲームや巨大塗り絵パズルなど子ども向けの企画は好評でした。

今回のフェスティバルの特徴は環境アニメイティッドやおの日常的な取組みを展示した点にあり、八尾ふるさと歴史楽校、環境配慮の取組み、広報活動などにも参加者が興味、関心を示していました。環境問題を楽しく考えるとともに、「環境先進都市やお」をめざす取組みらしいイベントになったのではないかと思います。

アリオ八尾会場でもエコカーの展示やエコドライブ体験、さらに水辺の生き物の展示や下水道ツマラナイ実験などが行われ、多くの来客が楽しんでいました。

今回のフェスティバルでは子連れでの若いお母さん、お父さんの参加が目立ちました。西武八尾店では、ステージでの演奏などもあって最後までにぎわい、学生および参加者による「みんなで河内音頭」がその締めくくりとなりました。

（広報委員　東郷　久）

環境配慮の取組み

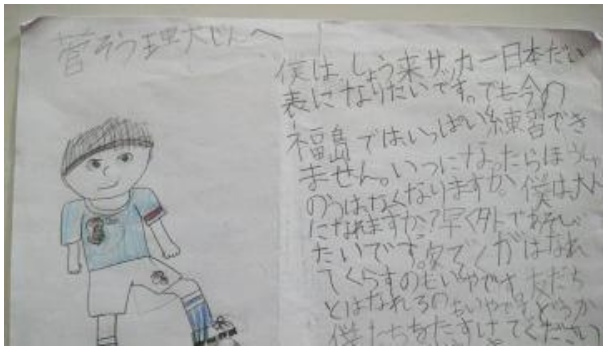
シリーズ　第７回
「FUKUSHIMA」から、世界とつながって、私たちの未来を考えよう！～八尾市立用和小学校～

用和小学校では、東日本大震災、福島原発事故による被害の実態を知り、放射能による健康被害や放射性廃棄物処理の問題について勉強しました。

また、発電の仕組みや様々な発電方法を学び、再生可能な自然エネルギーの利用を増やす取組みが世界や日本でも進んでいることを学び、これから自分たちにできることを考えました。

取組みの計画は５つの段階に分けて行い、最終的なまとめとして取組みの成果を「福島から世界とつながって私たちの未来を考えよう！」をテーマに授業参観を行いました。

これまでの学習の復習と、福島の子どもたちが書いた作文や、福島に実家のある保護者の話を聞いたあとに、グループに分かれて、「子どもにできること・大人にできること」について討論会を行いました。



福島県の子どもが当時の首相菅総理へ書いた手紙

討論会の中では、「手紙や歌声を福島の小学校に送る」「福島産の野菜を買う」「事実を積極的に知って、ずっと語りついでいく」「大阪、八尾のまちのよさを見つけ、大切にしていく」といった声を聞くことができました。

（環境アニメイティッドやお事務局）

環境保全の取組み

シリーズ　第７回
バイオマス発電で、目指せ電力自給率50％
～ 岡山県・真庭市～

岡山県真庭市は、面積828k㎡と県内でもっとも広く、森林は78%、昔から産業の中心は林業です。林業が厳しい中、1993年に若手の経営者が集まって「21世紀の真庭塾」を発足させ、2005年以降国の「バイオマスタウン真庭市」に取り組んできました。

製材所の木くずのチップ（木を切り裂いたもの）と銘建工業によるペレット（カンナ屑などを圧縮して固形にしてもの）がバイオマス発電に使用されます。

市役所は地元木材の家具や内外装財への利用、舗装での木片コンクリートなどの活用、庁舎の冷房へのチップとペレットの活用を進めています。屋根に太陽光発電設備を設置し、庁舎の電力の15%を賄っています。

また電気自動車の急速充電器を24時間利用できるようにもしています。

地域資源の活用で環境対策と雇用創出、地域経済の活性化
1. 「バイオマスタウン真庭市」をめざし「賑わいと安らぎある杜市(とし)」づくり
2. バイオマス産業都市(2014年)づくり
3. バイオマスの地域内循環ビジョン
4. 産学連携によるバイオマス産業の創出

真庭市は、エネルギーの自給率は11.6%（2012年）ですが、バイオマス発電で地域の電力50%を供給しようとして、22,000人の世帯の発電、経済効果約13億円、年250人の雇用創出を計画しています。視察では若者が多く元気に働いているのが目につきました。

（ NPO法人自然環境会議八尾　宮川　晃さん）

体験交流会 10/11（土）

学校ビオトープづくり＆八尾の食文化

毎回好評！ 65名の参加者が楽しむ

今回の交流会は、台風19号が近付きつつある中ではありましたが、秋晴れのなか、参加いただいた約65名の方々に、ビオトープでの野外活動や野外調理を楽しんでいただきました。

【野外活動】

野外活動では、まず、子どもたちに入り口近くの棚の植木鉢に花を植え足してもらいました。

その後、子どもたちには、はさみで少しずつ稲を刈り取ってもらったのですが、昨年も参加してくれた子どもたちの中には鎌を使っての刈り取りにチャレンジする子たちも増え、手際もよくて、短時間で予定の一面分を刈り取り、稲架掛け（はざかけ）も完了しました。

【野外調理】

野外調理では、蒸してつぶしたイモをギョウザの皮に包んで揚げる、イモ餃子を作っていただきました。サツマイモは甘く、ジャガイモはスナック風でおいしかったです。

そして、野菜をさいの目に刻み、トマトソースで味付けたミネストローネと、ごまがアクセントとなっている黒米のおにぎりを作っていただきました。

その後、子どもたちはいつものように、池や井戸、ツリーハウスやハンモックなど、ビオトープのあちこちで、思い思いに遊びを見つけて、自然を満喫してくれていました。

【次回の予定】

平成27年3月28日（土）
大阪府立八尾北高等学校　環境学習空間

（塚口　倫生さん）

環境アニメイティッドやお 団体紹介㉗

会員紹介

World Seed

World Seedは、多分野に渡る社会貢献活動を色んな団体と手を結びながら解決していくことを目的に設立した団体です。今回は２つの活動を紹介させていただきます。

・リユースびん入り大和茶「と、わ（ToWA）」

繰り返し使うことができる容器、リユースびんの普及を目指してお茶を開発。奈良県の行政、ホテルや旅館、飲食店を中心に販売しています。

・ダブルスマイルサンタ

クリスマスイブの夜、サンタさんに扮したボランティアスタッフ約150名が、子どものいるご家庭にプレゼントをお届けします。

その際にいただいたチャリティーを海外にお届けし、日本の子どもと海外の子どもをダブルでスマイルにします。

ダブルスマイルサンタでは、プレゼントを届けて欲しいご家庭や、サンタになってプレゼントを届けたいスタッフを大募集しています。ぜひご参加ください。

詳細はホームページから。「ダブルスマイルサンタ」で検索。

（World Seed代表理事　岡見　厚志）

エコな八尾のお店紹介

「トントンレミー」

・店　　名：ブーランジェリー　トントンレミー
・住　　所：八尾市明美町1-1-29
・営業時間：火～土曜日　7:30～19:00
　　（火・水・木曜は17:30閉店）
・定 休 日：日・月曜日
　　（祝日は月曜日以外は営業）
・電　　話：072-991-3833
・facebook：https://ja-jp.facebook.com/pain.tontonremy

「フランス人の焼く フランスパンのおいしいお店」

JR八尾駅から北へ10分。八尾郵便局のななめ向かい、フランス国旗色の看板が目印のパン屋さんです。

シェフのガニュー・レミー氏は14歳からパン一筋で、職人歴はなんと48年！レミーおじさんが焼くフランスパンは、外はカリッとしていて、中はモチモチ、かめばかむほどおいしいって言わせるほど！フランスパン以外にもたくさんのパンを作ってます。

お店の中にはイートインスペースもあり、パニーニセットやランチメニューも大人気！ホンマのフランスパン、ぜひ、トントンレミーでご賞味あれ！　　（枡谷　郷史さん）

E-column 73

バイクレースを通した環境への意識

ぼくはバイクレースが好きで、今でも出場しています。毎年出場している大会があるのですが、主催者さんの計らいがとても素晴らしいのです。それは、「私たちは化石燃料であるガソリンを使ってバイクレースをしています。これはいつかなくなる資源であり、エコではないことをしながら二酸化炭素を撒き散らし、バイクを全開で走らせて趣味を楽しんでいます。しかし逆に同じ趣味をもった仲間が集まったこの日に、エコとは何かということを考えるよいチャンスだと思うんです。エントリー費の一部を環境保全団体に寄付をします。これは皆さん全員で寄付することと同じだと考えます。この行為を皆さんにお伝えしてその意味を少しでも頭の一部に置いて欲しいと思います。」という発言でした。

この計らいは、この日のためにオートバイのことばかり考えているぼくが忘れていた環境問題のことをいつもハッと思い出させてくれます。

（貫名　研さん）

活動情報

八尾市の環境を守るために、環境アニメイティッドやおが取り組んでいるさまざまな活動や、今後の計画などを紹介します。

市環境講座
テーマ「環境に優しい工場見学」

東洋アルミニウム(株)と リサイクルセンター学習プラザの見学

参加者募集

日　時：12月２日(火) 午前９時
近鉄八尾駅中央改札口集合
（午後０時30分解散予定、雨天決行）
定　員：30名（申し込み順）
中学生以下は保護者同伴のこと

申込み・問合わせ
11月４日(火)～28日(金)
環境アニメイティッドやお事務局
（TEL　072－924－9359）

１１／９（日）

時間　午前10時～
場所　大阪経済法科大学花岡キャンパス

いきいき八尾環境フェスティバル 2部

参加者募集

ドビ流し、シンポジウム、綿繰り体験、ネイチャークラフトなど、楽しみながら環境を考えましょう。

１１／１５（土）

時間　午前9時30分～
場所　JR久宝寺駅改札口集合

八尾ふるさと歴史楽校

参加者募集

名所・旧跡にふれ八尾の歴史に親しんでいきます。今回のテーマは「大坂夏の陣ゆかりの地を歩く」。

１１／２２（土）

時間　午前10時～
場所　服部川七丁目公園集合

高安の森自然楽校

参加者募集

高安山で、ツルを使ってリースを作りながら、自然について楽しく学びます。

１１／２４（月）

時間　正午～、午後7時～、午後11時～

「情報プラザやお」出演

アニメイティッドの情報を定期的にＦＭちゃおで放送しています。

１１／２７（木）

時間　午前10時～
場所　大阪経済法科大学本部棟前集合

楽音寺森林整備活動

参加者募集

大阪経済法科大学の裏山の竹林の整備をしながら、ツリーハウスづくりなどをしています。

12／7（日）

時間　午前9時30分～
場所　近鉄信貴山口駅改札口集合

高安山自然再生定期活動

参加者募集

地域の方々と一緒に、絶滅危惧種「ニッポンバラタナゴ」の保全活動に取り組んでいます。

「河内の風」の置いている所

近鉄八尾駅・河内山本駅・久宝寺口駅・服部川駅・信貴山口駅・KUKURU・Potager・Cafe Cosmos・
八尾市内各出張所・八尾図書館・
山本図書館・志紀図書館・市立病院
プリズムホール・学習プラザ
かがやき・ウイング・歴史民俗資料館
教育サポートセンター・屋内プール・
まちなみセンター・サポートやお・
ＦＭちゃお・つどい・みらい・
福祉会館・近畿労働金庫八尾支店・
大阪経済法科大学

ただいま、アニメイティッド会員募集中！

まずは、活動に参加してみてください。
いろんな人との出会いや情報交換ができます

年間会費：個人1,000円　市民団体2,000円
事業者5,000円　事業者団体10,000円

■　お問合せ先
環境アニメイティッドやお　事務局（八尾市環境保全課）
TEL　072－924－9359　FAX　072－924－0182
HP　http://www.eco-ani-yao.org/